

# 団体の部

## 第1回大会

昭和55年8月20～21日／かずさカントリークラブ／男子34校出場



### PL学園が初代王者に

「緑の甲子園」の愛称で開催された第1回大会は、関東・関西の2地区から34校170人が参加し、開催された。優勝候補の前評判通りの実力を発揮したPL学園（大阪）が、栄えある初の文部大臣旗を手にした。千葉日大一（千葉）は、新井が、2日間54ホールで合計1オーバーのベストスコアをマークするも4打及ばず2位に終わった。

#### ①PL学園 937 (458,479)

金田 秀龍②225(111,114=37,39,38)  
 原田 照久③234(114,120=42,42,36)  
 森中 康夫③237(116,121=39,40,42)  
 古村 浩③241(117,124=40,41,43)  
 中谷 剛士③242(118,交代)  
 宮田 修誠③242(124=39,42,43)

#### ②千葉日大一 941 (466,475)

#### ③平安 963 (476,487)

#### ④日大高 967 ⑧近大付 1013

#### ⑤明大中野 997 ⑨伊東商 1017

#### ⑥慶応 1002 ⑩日大桜丘 1021

#### ⑦埼玉栄 1004

※選手名の丸数字は学年

## 第2回大会

昭和56年8月18～19日／かずさカントリークラブ／男子38校出場



### 逆転でPL学園が2連覇

2連覇を目指すPL学園（大阪）に平安（京都）が立ちはだかった。初日を終えて3打差を付けての首位。これに発憤したPLは、最終日前半で一気にスパート。最終的には、2位の平安に17打差を付ける圧勝で2連覇を決めた。また、今大会から札幌商が、北海道代表として参加、高校ゴルフの広がりを見せた。

#### ①PL学園 913 (454,459)

田中 将憲③224(113,111=37,36,38)  
 金田 秀龍③225(111,114=39,36,39)  
 河野 竜也②231(116,115=38,42,35)  
 新田 充③238(119,119=37,37,45)  
 古村 誠②239(119,125=38,41,46)

#### ②平安 930 (451,479)

#### ③日大高 931 (465,466)

#### ④千葉日大一 943 ⑧慶応 998

#### ⑤埼玉栄 963 ⑨明大中野 1003

#### ⑥伊東商 984 ⑩近大付 1023

#### ⑦土浦日大 987

※選手名の丸数字は学年

## 第3回大会

昭和57年8月18～19日／かずさカントリークラブ／男子32校出場



### ぶっちぎり日大高初V

日大高（神奈川）が、3回大会にして、始めて文部大臣旗を関東にもたらした。初日から主将の芹沢大介を中心に安定した力を見せ、2位の平安に15打差を付け逃げ切った。また、中部地区から初出場の名電工（愛知）が、3位に入賞する大健闘を見せた。今大会から中部・中国地区からも代表校が出場した。

#### ①日大高 912 (458,454)

大西 克彦②240(118,122=42,41,39)  
 小松 徹②234(113,121=41,39,41)  
 増田 健②241(128,113=35,38,40)  
 和田 浩司③224(112,112=36,39,37)  
 芹沢 大介③223(115,108=36,36,36)

#### ②平安 927 (463,464)

#### ③名古屋電気 931 (478,453)

#### ④PL学園 946 ⑧明大中野 985

#### ⑤千葉日大一 965 ⑨埼玉栄 994

#### ⑥近大付 967 ⑩土浦日大 998

#### ⑦愛知 982

※選手名の丸数字は学年